

### 3. 総務委員会事業計画

- (1) 北海道ボウリング場協会会費  
平成27年度4月より北場協会費をレーン当たり1,500円とした  
本年度は、協会費年間9,864,000円、事業収入他2,400,000円、その他をプラスした、総額12,365,000円もって北場協の全ての事業を遂行する  
なお 別徴収していた特別振興活動費については引続き休止のままとする
- (2) 高齢化社会への取組  
シニア層のなお一層の固定化を目指す上でも、従業員にシニア向け対応・対策の講習会、ドリル講習会などが開催出来るよう各委員会とも協議検討していきたい
- (3) 北場協ニュースの発行  
不定期にて、北場協ニュースを発行する
- (4) 北海道ボウリング場協会としての組織のあり方を考える  
変化を恐れず、今の危機的な現状をふまえ将来に続く組織のあり方を考える  
また 2023年度も引続き積極的に未加盟センターを訪問し、協会加盟に結びつくように努力したい
- (5) 各種大会への助成と協賛広告(会員向け事業)
- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 第23回北海道プロ・アマオープンボウリングトーナメント | <u>200,000円</u> |
| 第45回ジャパンオープンボウリング選手権協賛広告料   | <u>60,000円</u>  |
- (6) 支部活動助成金の支払 (競技力向上事業 助成金)  
令和5年度支部活動助成金の支払を年度末に実施する  
算出方法は従来通り センター割・レーン割・均等割りをもって行い、令和6年3月中旬頃各支部口座に振り込みを実施する 250,000円
- (7) 政界への陳情  
北海道ボウリング場協会として、ボウリング業界への力強いご支援、ご協力を賜る為にも年に数回、計画的に要望書を持参し陳情することとしたい
- (8) 経済産業省の補助金制度  
国の補助金制度等に該当する様であれば、場協会として申請をしていく
- (9) 北海道ボウリング場協会として  
会員の減少も受け止め、北海道ボウリング場協会としての今後の予算を含め・事業内容・活動内容・取組内容を総合的に検討し、事業費・運営費・管理費について十分に熟考していきたい
- (10) その他の件
- ①北場協ホームページの改修  
一昨年度より検案事項と成っていました、北場協のホームページは事業委員会が中心と成り北場協が望むホームページの有り方等を業者と共に検討、併せて改修に係わる見積もりを数社に提出頂き検討した。業者を決定し発注、総務委員会としては一連の経費見積もりが適切かを確認し慎重に見極める。なお新ホームページは4月3日より開示をしているが今後も若干の修正を

必要とする為、4年度改修準備金に残金が出ているが引続き修正費用に充てることとしたい。  
令和5年4月 3日新ホームページを法人広告方法としての義務である電子公告を開示  
令和5年4月17日法務局へ新ホームページアドレスの登記を完了している。

②今後の北場協事務局の体制に係わる件について